



OmniCADニュース

Vol. 2012-003
2/23/2012
発行:(有)ザ型屋ドットコム

1 DSD新Versionのリリース日程の変更について

この度、イタリアOmniCAD社より、日程が再度変更になったと発表がありました。
新Versionのリリースは4月中旬となります。
理由は、DSDの機能改善に新たな課題が発生したためです。
再三に渡り、日程が遅れてしまうことを深くお詫び申し上げます。

2 ハイエンド測定機ATOSⅢとのアライアンス

近年リバースエンジニアリングの需要が益々高くなることを踏まえ、2012年度の開発ロードマップにおいて、ハイエンド測定器ATOSⅢとのコラボをテーマに致しました。
両社 共に良いところを出し合い、客先の要求に対応して行けると期待されます。

「今の金型のデータを取っておきたい。」
「コピー型を作るのに、一部変更を入れて作りたい。」
「古くて、昔のCADもNCデータも残っていない。」
「今のブランクホルダーとパンチ形状を新しい製品に入れ替えたい」
「中国・韓国で作った金型は、CADデータが信頼できないので困っている。」等。
さまざまなケースに対応いたします。

リバースエンジニアリングは、OmniCADのMeshTransformerを使います。

- 1) 製品の元のSTLデータと測定機で取ったSTLデータをOmniCADに取り込み、その変化分を読み取ります。
- 2) OmniCADで、その変化量を加味して元の面データをモーフィングさせて測定機のSTLデータに近づけます。
- 3) 必要であれば、FreeTransformerを使い、更に変更を加えることも可能です。

注意：精度が高いATOSⅢは、点群データがCMMやレーザー測定機よりも数倍多くなるため通常のCADソフトでは、フリーズしてしまい対応できません。

OmniCADは制限がありませんので、PCのスペックさえ対応できれば処理することができます。

お問い合わせ先 株式会社ザ型屋ドットコム

有限会社ザ型屋ドットコム
〒373-0819 群馬県太田市新島町269-7
電話:0276-46-8400 FAX:0276-46-8401
URL: www.thekataya.com